



8月26日発売
定価：本体1,800円＋税
四六判／322ページ
ISBN978-4-09-356727-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09356727>

「人生の旅を豊かにするのは、大切な記憶。人生の旅を愉快にするのは、大切な仲間。旅はいつか終わっても仲間が記憶を繋いでくれる。心が温かくなる一冊です」——小泉今日子

10歳の「ぼく」の親友は、元ボクサーで85歳の祖父、ナポレオン。ふたりは「皇帝」と「副官」としていつも行動を共にする。スーパー高齢者の祖父はボウリングでストライクを連発し、失礼なチンピラを殴り倒し、エスプレント語で会話する。だがこの頃様子がおかしい。長年連れ添った妻との離婚を一方的に決め、折り合いの悪い「ぼく」の父親、つまり息子への態度もどんどん悪くなっている。そんなナポレオンに「最後の戦い」の時がやってくる……。笑って泣けるフランス発家族小説。

◆パスカル・リュテル

1966年、パリ郊外生まれ。中学校の教師として教壇に立つ傍ら、中高生向けの小説を執筆。ジュ・ブキヌ若手作家大賞などを受賞。

◆田中裕子(たなか・ゆうこ)

フランス語翻訳者。訳書に『パーフェクトな女なんて目指さない!』『じいちゃんが語るワインの話』など。

ナポレオンじいちゃんと ぼくと永遠のバラクーダ

パスカル・リュテル・著／田中裕子・訳

小泉今日子さん推薦！心温まる仏国発家族小説



8月28日発売
定価：本体1,700円＋税
四六判／290ページ
ISBN978-4-09-386587-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386587>

初の内閣入りを果たした福永乙子は、就任会見の場で一席ぶった男社会への歯に衣着せぬ発言が話題になり、一躍時のひととなる。

総理経験のある政治家の養女として、3回目の当選での初入閣。メディアからは「美しすぎる奇跡の46歳」として大きくクローズアップされた。

しかし、彼女は、様々な後ろ暗い部分を抱えていた。高級コルガルや新興宗教の謎の教祖だった過去、構成員7000人といわれる反社会勢力トップとの接点。永田町に跋扈する政敵を前に、しかし、彼女は冷然とこの国の頂へ向けて、階段を昇っていく。

戦慄と衝撃の悪女エンターテインメント。

◆越智月子(おち・つきこ)

1965年、福岡県生まれ。'06年に『きょうの私は、どうかしている』でデビュー。他に『モンスター U子の嘘』など。

恐ろしくきれいな爆弾

越智月子・著

騙して脅してしらを切る、日本一やばい女



9月3日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／208ページ
ISBN978-4-09-227227-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227227>

子どもたちが憧れる職業について10人のおとなが、てんとう虫コミックス『ドラえもん』から、選りすぐりの1話をレコメンド。

今子どもたちに伝えたい、夢をかなえるために必要なことを語ります。

選者は、

猪子寿之／アイト集団チームラボ代表
梅原大吾／eスポーツプレイヤー
梶裕貴／声優
亀山達矢(TuperaTupera)／絵本作家
菅田将暉／俳優
田村優／プロラグビー選手
辻村深月／小説家
なかしましほ／お菓子研究家
はなおはなおでん／YouTuber
向井千秋／宇宙飛行士・医師
の各界を代表する10人です。

◆藤子・F・不二雄(ふじこ・えふ・ふじお)

1933年12月1日、富山県高岡市生まれ。1951年「天使の玉ちゃん」で漫画家デビュー。藤子・F・不二雄として「ドラえもん」を中心に執筆活動を続け、児童漫画の新時代を築く。主な代表作は、「ドラえもん」「オバケのQ太郎(共著)」「パーマン」「キテレツ大百科」「エスパー魔美」「SF短編」。

人生を変える『ドラえもん』セレクション おとなになるのび太たちへ

藤子・F・不二雄・まんが

夢をかなえるドラえもんコミックス



9月17日創刊(全30巻)
価格: 毎号700円(税込)
A4変/36ページ
(1、2号は2週間発売。3号以降、毎週木曜日発売)
<https://www.shogakukan.co.jp/pr/ukiyo/>

浮世絵は、日本美術を代表する世界最高のポップ・アート！
『ニッポンの浮世絵100』は、代表的な絵師50人と名作50点をカップリング。その精髓を徹底的に読み解き、美しい図版で紹介。
「浮世絵名作新発見！」や「浮世絵くらべる大図鑑」「浮世絵200%ギャラリー」「浮世絵をめぐるミステリー」など、これまでの浮世絵本とは異なった斬新な視点から浮世絵の世界を掘り下げ、浮世絵の意味や価値をわかりやすく解説します。
また、「浮世絵の舞台を歩く」や「浮世絵逸品を買おう！」「浮世絵見るならこの美術館！」など、浮世絵を身近なものとして感じられるコーナーも充実。楽しくわかりやすく、浮世絵の魅力が30巻にわたってお伝えします。
創刊号には、シックなネイビー地に鮮やかなブルーの大浪が映える「北斎名作マルチケース」付き。

世界が熱狂した、江戸のポップ・アーティスト50+名作50 小学館ウィークリーブック 週刊ニッポンの浮世絵100 世界最高のポップ・アートのすべて



9月10日発売
定価: 本体8,000円+税
B4判/178ページ
ISBN978-4-09-682333-0
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682333>

日本浮世絵博物館(長野県松本市)が所蔵する約10万点の浮世絵版画コレクションから、状態の極めて良い作品のうち、葛飾北斎(富嶽三十六景/神奈川沖浪裏)や喜多川歌麿(寛政三美人)のような知名度の高い名品とともに、同館でしか所蔵していないような珍しい名品100点を厳選。外国人向観光ガイド、ミシラン・グリーンガイド・ジャポンで2つ星を得ながらも国内知名度が高いとは言えない同館の「知る人ぞ知るコレクション」の質の高さと魅力を読者に伝える名品集。B4判の大きな判型を活用した原寸図版や拡大した部分図も掲載することで、作品の質感や摺の美しさまで伝わるような高い再現性を実現されています。

◆日本浮世絵博物館(にほんうきよえはくぶつかん) 1982年設立。
<http://www.japan-ukiyo-e-museum.com/>
◆藤澤 紫(ふじさわ・むらさき) 國學院大學教授。国際浮世絵学会常任理事。著書に『鈴木春信絵本全集』ほか。

世界最大・最高レベルの浮世絵コレクションの魅力満載 日本浮世絵博物館 浮世絵名品100選 日本浮世絵博物館・監/藤澤紫・責任編集



9月10日発売
定価: 本体2,400円+税
B5判/128ページ
ISBN978-4-09-682334-7
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682334>

浮世絵に感じる「日本らしさ」とは一体なんだろうか？ 美しい自然や何気ない日常を愛でる日本人の美意識が詰まった浮世絵を、「富士山」「桜」「雨風」「雪」など、モチーフごとに読み解き、「#おうちで浮世絵」がツイッターで話題の太田記念美術館が楽しく面白く徹底解説します。
葛飾北斎「富嶽三十六景」や歌川広重「東海道五十三次」といった誰もが知る浮世絵の名作、喜多川歌麿や東洲斎写楽、歌川国芳ら人気絵師の作品から、あまり知られていない隠れた名品まで、浮世絵専門美術館ならではの充実した所蔵作品、約180点を収録。私たち日本人の感性と改めて向き合いたしう。本書は同美術館開催「ニッポンの浮世絵」展連動企画です。

◆太田記念美術館(おたきねんびじゅつかん) 1980年、東京・原宿に設立された浮世絵専門美術館。
<http://www.ukiyo-e-ota-muse.jp/>
◆日野原健司(ひのはら・けんじ) 太田記念美術館主席学芸員。著書に「北斎 富嶽三十六景」など。
◆渡邊 晃(わたなべ・あきら) 太田記念美術館主幹学芸員。著書に「江戸の悪」など。

浮世絵を通して「日本らしさ」を読み解く！ ニッポンの浮世絵 浮世絵に描かれた「日本のイメージ」 太田記念美術館・監/日野原健司/渡邊晃・著



9月9日発売
定価：本体1,700円＋税
四六判／320ページ
ISBN978-4-09-388784-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388784>

◆キム・ヨンソプ

トレンド分析専門家。経営戦略コンサルタント。「鋭い想像力研究所」所長。サムスン電子、現代自動車、LG、GS、CJ、SK、Lotteなどの大企業や韓国政府の企画財政部、国土交通部、外交部などで2000回以上の講演、ビジネスワークショップを実施した。

断絶する社会。広がる不安。それでも我々は「つながり」を求める。その手段こそアンコンタクトである。
握手も接待も会議も不要な時代の働き方とは？「面倒なコミュニケーションから便利な断絶へ。政治、経済、恋愛、全ての常識は刷新される。
コロナウイルスは一つのきっかけに過ぎなかった。移動・対面を禁じられた人類は新たなステージに上がる！
「私たちが新たな変化やトレンドを知らなければならぬのは、変化の中でしっかりと身を立てるためである。変化の方向と正体を知れば、不安も恐れも感じることなく変化に対応できる」
——本書より

アンコンタクト 非接触の経済学
キム・ヨンソプ・著／渡辺麻土香・訳

コロナは一つのきっかけにすぎなかった！



9月14日発売
定価：本体1,300円＋税
四六判／192ページ
ISBN978-4-09-388788-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388788>

◆松場登美(まつば・とみ)

1949年、三重県生まれ。石見銀山生活文化研究所所長。国内の素材や着心地のよさにこだわった50代、60代向けの人気アパレルブランド「群言堂」創業者でデザイナー。築150年の古民家を改装し、店舗や宿泊施設として運営するなど、土地に根ざした生活や物づくりのよさを発信。2008年、日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー3位。

定年後の「熟年離婚」、ステイホームによる「コロナ離婚」が増えている。夫婦が毎日顔をつきあわせることでストレスが生じ、関係が破綻するケースが多いようだ。
アパレルブランド・群言堂の松場登美さん、大吉さん夫妻が選んだのは、互いの自由を尊重しつつ助け合って生きる「なかよし別居」。夫を気にせず自分の好きなことに一日のすべてを使えるようになった登美さん。大吉さんは料理や食材の買い出しなど、登美さんに頼りきりだった家事に新たな楽しみを見いだし、充実した日々。やってみたらお互いに「いいことだらけ！」。
夫婦の絆が深まった13年間の町内別居生活を振り返り、ストレスのたまらない老後の新しい夫婦関係を提案する。

なかよし別居のすすめ
定年後をいきいきと過ごす新しい夫婦の暮らし方
松場登美・著

夫を気にせず、本当に自分らしく生きる



9月15日発売
定価：本体2,200円＋税
四六判／370ページ
ISBN978-4-09-356728-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09356728>

◆メアリー・トランプ (Mary L. Trump)

1965年生まれ。ドナルド・トランプ大統領の兄、フレッド・トランプ・ジュニアの娘。臨床心理学者(博士)。現在、ニューヨーク在住。

11月の大統領選で再選を目指すトランプ大統領。そのトランプの兄の娘で臨床心理学者のメアリー・トランプ氏による衝撃の告発本。
メアリー氏が、「自分のおじが、どのようにして世界の安全や経済、社会の仕組みを脅かす男になったか」を、一族の闇の歴史に光を当ててすべてを詳らかにした。
トランプが替え玉受験で名門ペンシルバニア大学に入学したエピソードから、父親の脱税を手伝っていた決定的証拠まで、家族だけが知る驚愕の事実が次々に明かされる。
この本を執筆したメアリー氏に対し、トランプ大統領は大激怒！大統領の弟が出版差し止めの訴訟を起こしたが、裁判所が最終的に出版を許可した。世界騒然、全米135万部の大ベストセラーついに日本発売！

世界で最も危険な男
「トランプ家の暗部」を姪が告発
メアリー・トランプ・著／草野香／菊池由美／内藤典子／森沢くみ子／芝瑞紀／酒井章文・訳

トランプ家の暗部を臨床心理学者の姪が告発



9月16日発売

価格：本体2,000円＋税

A4変／176ページ・DVD100分

ISBN978-4-09-217308-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09217308>

あなたは、満天の星を見たことがありますか？本書では、本物の星空にこだわって、全88星座を撮り下ろしの美しい写真で紹介！最新の天文情報はもちろん、星座にまつわるお話やギリシャ神話もたっぷり！

W特典は、「びっくり星と星座DVD」と天体観測に役立つ「特製 星座早見」。DVDは、ドラえもんとのび太といっしょに世界の美しい夜空を旅するほか、天文学者やプラネタリウム解説者のお仕事インタビュー、星空撮影のコツ、88星座のうた等、楽しく学べる6番組100分収録。

さらにカバー裏は、春夏秋冬と南半球の星座がせいろいした「星と星座大集合ポスター」になっています。

さあ、どこまでも広がる美しい星空を見上げましょう。

◆渡部潤一(わたべ・じゅんいち)

1960年、福島県会津若松市生まれ。天文学者。自然科学研究機構国立天文台副台長・教授。



9月16日発売

定価：本体1,900円＋税

四六判／448ページ

ISBN978-4-09-386573-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386573>

◆松尾清貴(まつお・きよたか)

1976年、福岡県生まれ。'95年、北九州工業高等専門学校中退の後、'97年までNY在住。2004年『簡単な生活』(『あやかしの小瓶』と改題し、小学館文庫に所収)で小説家デビュー。2012年小学館文庫から刊行した『偏差値70の野球部』は、4冊累計で65万8000部を発行している。

ちえもん
松尾清貴・著

歴史小説の新鋭、驚くべき書き下ろし大作！



9月16日発売

定価：本体1,600円＋税

四六判／352ページ

ISBN978-4-09-386592-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386592>

◆中澤日菜子(なかざわ・ひなこ)

1969年、東京都生まれ。慶應義塾大学文学部卒。2013年『お父さんと伊藤さん』で『第八回小説現代長編新人賞』を受賞。同作品は2016年に映画化された。また四作目となる『PTAグランパ!』はNHKにより連続ドラマ化(主演 松平健)。2017年にパート1が、好評につき2018年にパート2が放映された。その他の著書に『おまめごと島』『ニュータウンクロニクル』『Team383』『お願いおむらひす』、紀行文として『アイランド・ホッパー』がある。2020年10月『一等星の恋』(小学館文庫)発刊予定。

働く女子に明日は来る！
中澤日菜子・著

働く女子の背中を包み込み、優しく押す、前向きお仕事小説

時崎七菜(31歳)はテレビドラマ制作会社のアシスタントプロデューサー(A.P.)。尊敬するプロデューサー(P)の上司・頼子をお手本に連続TVドラマ『半熟たまご』の現場で日々格闘中。クセの強い面々との仕事には、毎日トラブルが頻発状態。元来マジメで不器用な七菜は、つまづきながら、もがきながら、美味しいロケ飯を心の支えに一つ一つ乗り越えていく。そんなある日、先輩の頼子からPを引き継ぐことに。次々と襲いかかるピンチ。そして、ついには前代未聞の大ピンチに！果たして、七菜はどうする？

働き方改革、パワハラ、モラハラ……イマドキのお仕事問題をはらみつつもハートフル。令和のお仕事小説決定版です！



9月16日発売
定価：本体1,300円＋税
四六判／192ページ
ISBN978-4-09-388789-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388789>

職人の高齢化が進み、若手の人材不足にあえぐ土木工事業界において、2013年の創業からたった7年で湘南地域の土木工事業トップシェアに飛躍したベンチャーの代表が語る成功の秘密。彼が実践する「同時並行」と「先読み」から生まれる「3倍速ワーク」という考え方を軸に、老舗企業が受注を独占する地元の業界で下克上を成し遂げたその独自の戦略や経営哲学を実例を交えながら解説。今の仕事で大きな成果をあげたい、起業して周りの同業者が見越したチャンスをつかみ成功したい、そんな熱意と夢を抱いた人々に贈る一冊。

◆上原総栄(うえはら・そうえい)

1983年、神奈川県生まれ。バイクの板金工を経て土木工事会社に入社し、アルバイトでありながら入社3年目で現場責任者に抜擢されるなど大活躍。その後、2013年2月に土木工事を手がける株式会社総栄を創業し、代表取締役就任。瞬く間に同社を成長させる。

湘南の元バイク小僧、たった7年で年商25億の社長になる
「3倍速ワーク」で成し遂げた地域No.1土木工事ベンチャーへの道
上原総栄・著

逆境をチャンスととらえた若き経営者の軌跡



9月18日発売
定価：本体1,650円＋税
四六判／272ページ
ISBN978-4-09-386593-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386593>

国立大学医学部に所属する若く美しい女性研究者が、免疫に働きかけ未知のフェロモンを発生させる細胞薬「メタル・シンデレラ」(通称「モテ薬」)の発明に成功。
だが、華々しい記者会見直後から報じられる「論文捏造疑惑」。やがて彼女の指導教官は謎の死を遂げる。科学誌記者による女性研究者の周囲への取材が進むにつれ、次第に彼女の数奇な半生が明らかになる――。
一体モテ薬は本当にあるのか？ 論文の不備が示唆する、衝撃の事実とは？ すべてを引き起こした女性研究者は天才科学者なのか、それとも稀代の悪女だったのか？
製薬マネーの暗部、ボスドクの悲哀、医学部内の男女差別を描く科学サスペンス。

◆旺季志ずか(おうき・しずか)

徳島県阿南市出身。脚本家・小説家。テレビ脚本に「特命係長只野仁」「カラマージュの兄弟」「ストロベリーナイト」「屋根裏の恋人」「佐賀のがばいばあちゃん」など多数。古事記ミュージカル『天の河伝説』の作・演出、2018年から吉本坂46メンバーとしてもCDをリリースするなど幅広く活躍。

モテ薬
旺季志ずか・著

世紀の発明か、稀代の不正か――



9月23日発売
定価：本体1,300円＋税
新書判／226ページ
ISBN978-4-09-388778-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388778>

車いすユーザーの母、ダウン症で知的障害のある弟、ベンチャー起業家で急逝した父――。
noteやツイッターで話題の文筆家・岸田奈美がつづる、「楽しい」や「悲しい」など一言では説明ができない情報過多な日々の出来事。
笑えて泣けて、考えさせられて、心がじんわりあたたくなる自伝的エッセイです。
もくじより
◎弟が万引きを疑われ、そして母は赤べこになった◎どん底まで落ちたら、世界規模で輝いた◎グーグル検索では、見つからなかった旅◎先見の明を持ちすぎる父がくれたもの◎忘れるという才能

◆岸田奈美(きした・なみ)

1991年生まれ、兵庫県神戸市出身、関西学院大学人間福祉学部社会起業学科卒業。「バリアをバリューにする」株式会社ミライロで広報部長をつとめたのち、作家として独立。100文字で済むことを2000字で伝える作家。

家族だから愛したんじゃないで、愛したのが家族だった
岸田奈美・著

笑えて泣ける岸田家の日々のこと



9月16日発売
価格：本体4,600円＋税
A5判／320ページ
ISBN978-4-09-941681-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09941681>

**タッチペンで音が聞ける！
ドラえもんはじめての英会話辞典**
藤子・F・不二雄・原作／宮下いつみ・監／
むぎわらしんたろう・画

大好評『タッチペンで音が聞ける！ドラえもんはじめての英語図鑑』に続くシリーズ第2弾。話したいときにドラえもんのイラストをペンでタッチすれば英語が聞ける便利な一冊。日常生活で役立つ900の会話表現と1000の単語が学べる。



9月4日発売
定価：本体1,900円＋税
A12取／12ページ
ISBN978-4-09-725079-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725079>

どちらがおおい？ かぞえるえほん
さわるえ&てんじつき
村山純子・著、デザイン

盛り上げ印刷を指でたどり、「かず」をかぞえて遊ぶ絵本です。「ながい えんぴつと みじかい えんぴつ。どちらの えんぴつがおおいかな？」「つるつるの いしと ざらざらの いしが ならんぞ。どちらのかずがおおいかな？」など、遊びは全部で12種類。目の見える子も見えない子と一緒に楽しめます。

指でたどって、かぞえる絵本

若い人(上)
石坂洋次郎・著

いっだって、僕らは本と生きてきた。
(P+D BOOKS) 今月のラインアップ

早熟で危うい魅力を持つ女学生・江波恵子と知的で美しい女教師・橋本スミ子。ふたりの女性に翻弄される国語教師・間崎慎太郎は、どちらを選ぶのか。何度も映画化、テレビドラマ化された青春文学の金字塔。

定価：本体650円＋税 B6判／400ページ
ISBN978-4-09-352399-8
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352399>

硫黄島・あゝ江田島
菊村到・著

硫黄島の生き残り・片桐正俊が、せつなく再上陸できた硫黄島で自死した理由とは。芥川賞を受賞した「硫黄島のほか、海軍兵学校に通う若者を描いた」あゝ江田島など、戦争文学の名作短編6篇を収録。

定価：本体550円＋税 B6判／304ページ
ISBN978-4-09-352400-1
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352400>

9月10日発売・配信(ペーパーバックとデジタルで同時、同価格)
<https://pbooks.jp>



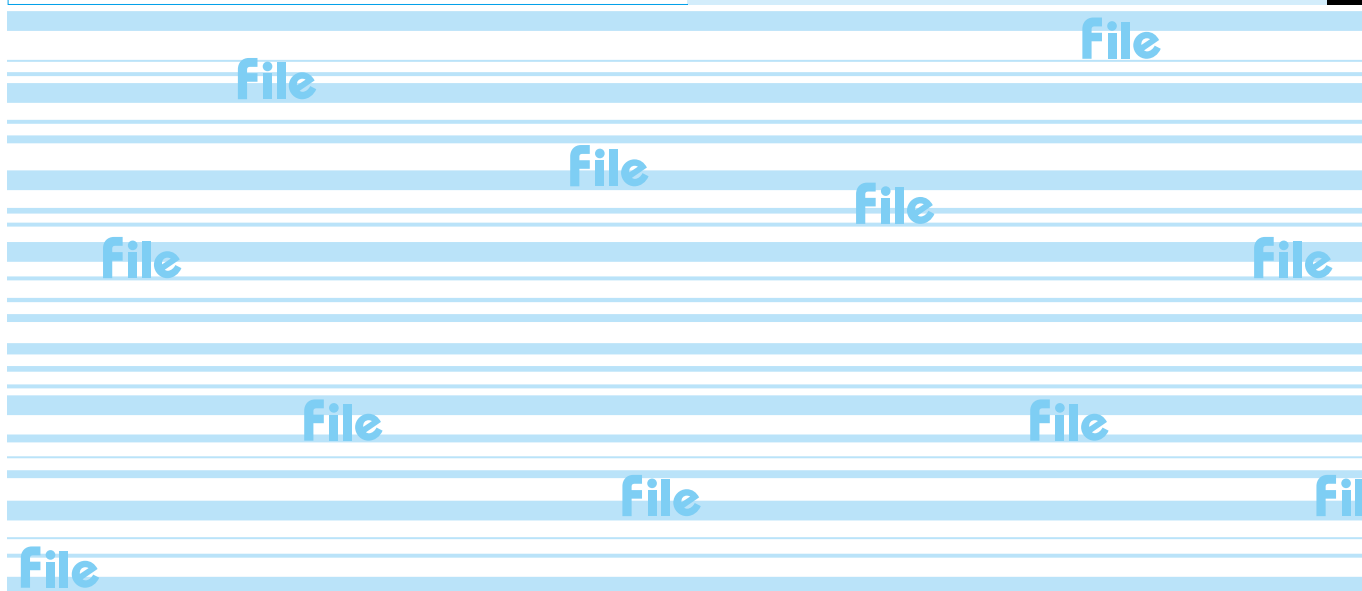
9月18日発売
定価：本体1,800円＋税
A4変／64ページ
ISBN978-4-09-221127-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09221127>

鉄道ひみつ
谷藤克也・監

都市の電車は直流型で、地方は交流型!?
キッズペディア・アドバンス

電車の心臓部VVVFインバータ、ゲージ(軌間)、マスコンの操作……。鉄道好きなら知っておきたい技術やしくみが、目からウロコの解説と図解で、手に取るように分かる！ 単なる鉄道図鑑ではない、一歩先ゆく鉄道百科を親子でお楽しみください。



小学館文庫

ロボット・インザ・ファミリ

デボラ・インストール・著
松原葉子・訳

頑固で健気で優しい男の子ロボット・タングと、40歳になった元ダメ男ベンの、ぼんこつコンビが帰って来た！家の前に捨てられていた筒型ロボット・フランキーと暮らし始めたベン一家。ベンの娘ボニーとタングの関係、ベンの姉ブライオニー一家の騒動、ボニーが抱える問題、そしてフランキーの謎。トラブル続出の毎日で、どうするどうなるチェンバース家!? 巻末にはボリーナス・ストーリー「ロボット・インザ・パンデミック」も収録。第一作『ロボット・インザ・ガーデン』は舞台開幕、さらに映画化も決定。ますます盛り上がるシリーズ第四弾です！



◆デボラ・インストール
コピライターを経て、2015年に『ロボット・インザ・ガーデン』で作家デビュー。その後、続編『ロボット・インザ・ハウス』『ロボット・インザ・スクール』を発表。

9月8日発売
定価：本体810円＋税
文庫／384ページ
ISBN978-4-09-406657-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406657>

小学館文庫

娘を呑んだ道

ステイナ・ジャクソン・著
田口俊樹・訳

3年前、スウェーデン北部の村、グリマストレスクで17歳の少女リナが失踪した。少女の父親・レレは、3年たった今も単独で娘の捜索を続けている。同じ頃、グリマストレスクに流れ着いた母娘がいた。娘のメイアは母親が男を変えるたび何度となく引越してくり返してきたが、こんな遠くまでやって来たのは初めてだった。その夏、リナが失踪したシルヴァーロードからほど近い場所で、17歳の少女・ハンナが行方不明になった。この事件をきっかけに、レレとメイアの運命が大きく動き出す。

2019年、北欧ミステリー最高賞「ガラスの鍵」賞に輝いた傑作スリラー。



◆ステイナ・ジャクソン
1983年、スウェーデン北部のシェレフテオで生まれる。現在はコラド州デンバー在住。2018年本作でデビュー。同年スウェーデン翻訳作家アカデミー「最優秀犯罪小説賞」受賞。翌年「ガラスの鍵」賞を受賞。

9月8日発売
定価：本体1000円＋税
文庫／432ページ
ISBN978-4-09-406705-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406705>

小学館文庫

小説映像研には手を出すな！

丹沢まなぶ・著／大童澄瞳・原作

湖に面した芝浜高校。人見知りだが抜群の空想力を持つ浅草みどり、カリスマ読者でアニメーター志望の水崎ツバメ、金儲けが大好きな金森さやか。三人は映像研究同好会を立ち上げ、アニメ制作に打ち込む。しかし、学内の治安維持を担う「大生徒会」は、映像研の問題行動に目をつけ、その活動を不適切と判断。部活の統廃合、資金繰り……様々な逆境を乗り越え、文化祭を目指すことになった映像研メンバーは、脳内にある「最強の世界」を実現できるのか？ アニメ制作に奮闘する女子高生の青春冒険譚を実写化したエンタメ超大作をノベライズ！



◆丹沢まなぶ(たんざわまなぶ)
1976年、神奈川県生まれ。ノベライズ作品に「ヤカリキ」(小説MAJOR)など。
◆大童澄瞳(おおどうすみと)
1993年、神奈川県生まれ。2016年より『映像研には手を出すな!』を『月刊スピリッツ』に連載。

9月8日発売
定価：本体580円＋税
文庫／212ページ
ISBN978-4-09-406770-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406770>

小学館文庫

不在者 家裁調査官 加賀美聡子

松下麻理緒・著

荒ら屋で老婆が亡くなった。遺産は三億円、相続人は三人の孫。「三男の息子の薫に全遺産を与える」という遺言書が見つかるが、薫は行方不明であり、孫たちは失踪宣告を申し立てる。さいたま家裁の調査官、加賀美聡子が薫の消息を追うと、浮かび上がるのは母親に翻弄される薫の壮絶な人生だった。一方、東京家裁の離婚調停で前代未聞の不祥事が発生し、二つの事件は予想外の形で絡み合っていく。欲にまみれた人々の争いの渦中で、調査を進める聡子が辿り着く衝撃の真実とは。稀代のストーリーテラーが放つ緊迫のクライム・サスペンス。



◆松下麻理緒(まつしたまりお)
東京女子大学心理学部同期卒の二人による共同執筆。元家裁調査官と元アナウンサー。2007年『誤算』で横溝正史ミステリ大賞テレビ東京賞受賞。

9月8日発売
定価：本体700円＋税
文庫／320ページ
ISBN978-4-09-406808-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406808>

小学館文庫

父のおともで文楽へ

伊多波碧・著

母の三回忌法要で実家を訪ねた佐和子は、父・敬一郎から文楽を観に行こうと誘われる。娘の梨花が元夫・義彦との面会で不在のため、お付き合いで国立劇場へ向かった。演目は『心中天網島』。紙屋治兵衛は、妻への未練を持っただけ、恋仲の遊女との心中も踏ん切りをつけられない。佐和子は共感できなかった。弁護士義彦は米国に拠点を移す予定があり、梨花を連れて行きたいという。佐和子は離れたくないが、娘を思えば留学もさせてやりたいと悩む。そんな中、敬一郎から検査入院するという連絡が入った……。三十七歳、シングルマザーの奮闘の日々を描く。



9月8日発売
定価：本体700円＋税
文庫／320ページ
ISBN978-4-09-406809-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406809>

小学館時代小説文庫

若殿八方破れ(一)

鈴木英治・著

信州真田家の若殿、俊介が江戸上屋敷の寝所で襲われた。誰の仕業か分からぬまま、無二の忠臣にして友垣の寺岡辰之助とともに犯人探索に乗り出す。だが、旧知の東田道場師範代、皆川仁八郎に頼まれ、やくざの出入りに加勢する羽目になるやら、錆職人殺しに巻き込まれるやら、なかなか思うようにいかない。そんな中、こともあろうに辰之助が胸を一突きにされ殺される。悲嘆にくれる俊介に殺害犯の名を告げたのは、意外や意外、俊介の寝所を襲った男で……。逃げる真犯人が向かった先は九州・筑後久留米。全ては亡き友垣のため、御法度の仇討ち旅が今、始まる！



9月8日発売
定価：本体680円＋税
文庫／352ページ
ISBN978-4-09-406818-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406818>

小学館時代小説文庫

大正野球娘。2

神楽坂淳・著

晶子の婚約者で、女子を馬鹿にした莊介の鼻をあかしてやろうと、男子がする野球で仇をとるべく、起ち上がった東邦星華高等女学院の九人。乃枝が考案した人体強化器具や人造投手などを使って、練習試合に合宿にと特訓を重ね、ついに朝香中学男子野球団と戦う日がやってきた。秘密武器の金属バットやバナナチップスを携え、いざ出陣する小梅たち。敵の選手とランデヴーしてまで、情報収集にがんばった試合の行く末は果たしていかに？ 可憐でたおやかな大正モガが、ハイカラスポーツに洋食グルメ、和菓子にとロマン溢れる時代を駆け回る、大人気シリーズ第二弾！



9月8日発売
定価：本体700円＋税
文庫／352ページ
ISBN978-4-09-406819-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406819>

小学館文庫(キャラブーン)

色にや恋ひむひらぎ草紙

深山くのえ・著

妹に婚約者を奪われた淑子は、家を出て後宮で働きはじめる。「棘のある『柵の典侍』と陰口を叩かれながらも真面目に働いていたある日、東宮の嫡子でありながら臣籍降下した源誠明に唐突に求婚され……！

定価：本体600円＋税 256ページ
ISBN978-4-09-406815-3
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406815>

大阪マダム、後宮妃になる！

田井ノエル・著

鳳朔国一の豪商、鴻家の令嬢には秘密がある。それは日本という国の大阪で生まれ大阪で育ち大阪で死んだアラサー女子、という前世の記憶だ。そんな蓮華が後宮に入り、なぜか皇帝の極秘命令を受けることになって……！

定価：本体620円＋税 272ページ
ISBN978-4-09-406816-0
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406816>

ヴァンパイア探偵2 戦慄の血塗られし狩人

喜多喜久・著

紅森市で連続殺人事件が発生。被害者は木に吊されて頸動脈を切られ、血を抜かれていた。血を回収する犯人——「狩人」とは何者なのか？ 行方不明だった静也の父の関与も疑われ……。シリーズ第二弾となる長編！

定価：本体600円＋税 288ページ
ISBN978-4-09-406817-7
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406817>

9月8日発売 文庫判

小学館おいしい小説文庫

雨のち、シュークリーム

天音美里・著

シュークリームは天使、苺は誘惑のプリンス……。食べ物を中心に賞賛の言葉を語ってしまう高校生の陽平は、調理部唯一の男子部員だ。ぬりかべのようなルックスながら、恋人は学校イチャカワイ同級生の希歩。亡き母に代わり家族のごはんを作る陽平と、心を病んだ母親をもつ希歩は、互いを労わる仲良しカップルだが、小学生の弟・朋樹が兄に恋のライバル宣言!?

母親の思い出を語りながらごはんを食べる「お母さんの日」、風邪のお見舞いの「すりおろしタマネギのスープ」、温かいごはんが甘いおやつが家族と恋人たちをやさしく包む青春小説。



◆天音美里(あまねみさと)
1972年、北海道河西郡芽室町生まれ。十代から趣味で小説を書き始める。2020年、第1回日本おいしい小説大賞の応募作である本作を改稿、改題しデビュー。

9月8日発売
定価: 本体550円+税
文庫/208ページ
ISBN978-4-09-406811-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406811>

小学館おいしい小説文庫

海近旅館

柏井壽・著

母が亡くなり、静岡の伊東にある実家の旅館を継いだ海野美咲。だが、名女将だった母を失った宿の経営は悪化する一方だった。板長である父はかつて魚料理に自慢の腕をふるっていたが、母を失いやる気を失っていた。このままでは、経営が立ち行かなくなる……。思い悩む美咲の前に初恋の男性にそっくりな流れの料理人・智也が現れる。美咲はすぐ腕を持つ智也とともに、旅館の窮地を救う。名物料理、作りに乗り出す。『日本百名宿』『鴨川食堂』著者、最新作。今すぐ行きたい、至極の「日本八名宿」を紹介するエッセイ「美咲のおすすめ宿厳選8軒」も収録!



◆柏井壽(かしわいひさし)
京都生まれの京都育ち。テレビ番組や雑誌の京都特集で監修をつとめる。著書に『極みの京都』『日本百名宿』、小説作品に『鴨川食堂』シリーズなどがある。

9月8日発売
定価: 本体650円+税
文庫/352ページ
ISBN978-4-09-406812-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406812>

小学館おいしい小説文庫

ラーメンらーめん ラーメンだあ!

一柳雅彦・著

うだつのあがらない営業マン、青木義昭は38歳にして独身である。最低限の生活を維持するためだけに会社に通い、リストラもちらつかされている。生き甲斐は一つ、ラーメン食べ歩きだ。ある日、人目を避けるように佇むお店「おきた」で、運命の一杯に出会う。スープは限りなく澄み、数切れのメンマと厚みのある炙ったチャーシュー、さらには4種の葱が浮かぶ。純手打ちの中細の麺はしなやかな弾力と、豊かな小麦粉の風味と甘みを感じさせた。旨い!!! この日を境に恋も仕事も、人生が一変する。



◆一柳雅彦(いちやなぎまさひこ)
東京都生まれ。国学院大学文学部卒業。これまで食べたラーメンは9800杯以上を数える。講談社「TRY ラーメン大賞」審査員を第1回から12年間務める。

9月8日発売
定価: 本体670円+税
文庫/288ページ
ISBN978-4-09-406813-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406813>

小学館おいしい小説文庫

月のスープのつくりかた

麻宮好・著

姑との軋轢から婚家を飛び出した高坂美月は、家庭教師先で中学受験生の理穂と弟の悠太に出会う。絵本作家の母親は、海外留学で不在にしているらしい。絵画に彩られた家は一見幸福そのもの。しかし理穂は美月に反抗的で頑なだ。ある時、ひょんなことから姉弟と夕食を共にすることになった美月だが、キッチンに立つ理穂を見て、トラウマが呼び覚まされてしまう。包丁が、料理が怖い——それは、婚家での暗い記憶だった。誰にも言えない秘密を抱えた三人は、絵本に描かれた幸せになるための「おまじない」を探してゆく。号泣必至! 悩み多き女性たちに送る救済の物語。



◆麻宮好(あさみやこう)
群馬県生まれ。大学卒業後、会社員を経て中学入試専門塾で国語の講師を務める。神奈川県在住。2020年、第1回日本おいしい小説大賞応募作である本作を改稿しデビュー。

9月8日発売
定価: 本体710円+税
文庫/336ページ
ISBN978-4-09-406814-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406814>